

<p>科目名：小児看護学演習</p>	<p>必</p>	<p>1 単位</p>
<p>(Pediatric Nursing Practice) 履修年次/時期：2 年次 後期 授業形態：講義・演習 担当教員：真田英子（実務経験あり） 永谷晃子（実務経験あり）</p>		
<p>学修目的</p>	<p>子どもと家族の看護に必要な援助方法を演習を通して学修する。 DP2 および CP3 に関連する。 科目 No. KNe-219</p>	
<p>到達目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どものバイタルサイン測定とフィジカルアセスメントができる。 2. 子どもへの与薬方法と検体採取の基本的技術が習得できる。 3. 子どもの一次救命処置と気道異物除去について理解し、基本的な技術を修得する。 4. 事例患者の病態を理解したうえで必要な援助計画が立案でき、その時の状況に応じた援助が実施できる。 5. これまでの基礎的な学びを総括し、3 年次の小児看護学実習に向け、自己の強化すべきことが述べられる。 	
<p>授業概要</p>	<p>小児看護学概論や小児看護学方法論で学んだ知識を基盤とし、子どもが安全に療養生活を送るために必要な技術を演習を通して学修する。また、紙上事例を用いたワークやシミュレーション演習を通し、臨床判断力を養う。</p>	
<p>評価方法</p>	<p>定期試験（筆記）80%、 演習前課題（演習準備状況）および参加状況 20%、 試験に対するフィードバックは掲示で行う。</p>	
<p>予習・ 復習時間</p>	<p>【予習】0.5h 【復習】0.5h</p>	
<p>教科書</p>	<p>系統看護学講座 小児看護学① 小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 小児看護学② 小児臨床看護各論 医学書院 新訂版 写真でわかる小児看護技術アドバンス 医学書院</p>	
<p>参考書</p>	<p>必要時、紹介する。</p>	
<p>オフィス- 連絡先</p>	<p>真田 毎週金曜日 16-17 時 永谷 毎週金曜日 16-17 時</p> <p>※この時間以外でも対応しますが、実習で不在のことがあるので、必ずアポイントメントをとってください。 直接研究室またはメールをお願いします。</p> <p>真田英子（3号館3階研究室） sanadai@kdu.ac.jp 永谷晃子（3号館3階研究室） a.nagatani@kdu.ac.jp</p>	